【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成16年12月9日(2004.12.9)

【公開番号】特開2003-61809(P2003-61809A)
【公開日】平成15年3月4日(2003.3.4)
【出願番号】特願2001-255193(P2001-255193)
【国際特許分類第７版】
　Ａ４７Ｇ　29/00
【ＦＩ】
　Ａ４７Ｇ　29/00　　Ｊ

【手続補正書】
【提出日】平成15年12月19日(2003.12.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項５】
前記取付板の倒伏時に、この取付板に前記器具本体の輪郭よりも外方に突出する突出部を形成したことを特徴とする請求項１乃至４記載の取付部付き器具。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
更に、本発明の取付部付き器具は、請求項１乃至４において、前記取付板の倒伏時に、この取付板に前記器具本体の輪郭よりも外方に突出する突出部を形成したものである。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３０】
更に、本発明の取付部付き器具は、請求項１乃至４において、前記取付板の倒伏時に、この取付板に前記器具本体の輪郭よりも外方に突出する突出部を形成したものであり、取付板を起立させる際に突出部に指をかけることで取付板を起こすので、取付板を起こしやすくすることができる。